



寒い日に、海部会長の熱き呼びかけ

銀座で100万人署名キャンペーン 海部会長も熱い訴え

●第1回中間集計で35万人獲得●

全国協議会は、一月三〇日に銀座のソニービル前で、百万人署名キャンペーンを行いました。これは、ソニービルの協力により実現したもので、震えるような寒さの中で午後の一時から二時間にわたって、関東地域の

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホートプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

郵便振替口座
東京 5 - 15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

平成6年度骨髄バンク関連政府予算案

| | | 平成5年度 | 平成6年度 |
|--------------------------------------|--|---------|---------|
| I 骨髄提供者確保事業 | (財団への補助金) | 63,201 | 106,736 |
| | (1)普及啓発事業 パンフレット、ポスター、ビデオ等の作成 全国大会費用 | 16,965 | 21,506 |
| | (2)連絡調整事業 患者、及びドナーのコーディネイト活動 | 44,576 | 52,632 |
| | (3)中央コーディネイター統轄責任者等設置事業 中央1人、全国4ブロック(九州、関西、東海北陸、北海道)に各1人づつ専任コーディネイターを配置 | 0 | 19,729 |
| | (4)骨髄バンクコーディネイター研修事業 コーディネイターの養成研修事業費 | 1,660 | 1,663 |
| (5)骨髄バンク推進対策事業費 長期的展望にたつて、総合計画の策定 | 0 | 11,149 | |
| II バンクデータ | (日本赤十字社への補助金) | 226,774 | 247,786 |
| III 骨髄ドナー登録受付業務事業 | (1)HLA検査事業 ドナーのHLA検査を行う | 212,592 | 233,604 |
| | (2)骨髄データバンク用コンピュータ整備費用 | 14,182 | 14,182 |
| IV 骨髄移植調査研究事業 | (調査研究に関する費用) | 50,000 | 50,000 |
| | (1)DNAタイピングに関する研究 (2)造血幹細胞増殖に関する研究 | | |
| V 骨髄移植推進費 | (厚生省の予算) | 2,991 | 2,998 |
| 合計 | | 342,966 | 438,249 |

※印は新規の予算で、10月以降半年分となります。



署名するとともにマイクで道行く市民に協力を呼びかけていただきました。
ボランティア運動が始まって六年、骨髄バンクの広がりを感じさせてくれた一日でした。尚、百万人署名運動の第一回全国中間集計を二月五日に行い、三十五万人を既に獲得していることが報告されています。



平成6年度政府予算案、 骨髄バンク関連は28%増!

骨髄バンクNOW

今月号から新設されたこのコーナーに、骨髄バンクの最新情報をお知らせします。

- ◆骨髄移植例100例突破 2月10日
- ◆骨髄提供希望者(検査済) 39,422人
とりあえずの目標50,000人には、今夏ころ到達か?
- ◆ドナーの安全を徹底させる為に、「ドナーフォローアップ委員会」を新設し、提供前後のドナーの健康管理体制が整いつつあります。
- ◆関東地区骨髄バンク推進連絡会議開催(2月15日)
各地主管窓口担当者、データセンター、ボランティア達70名程が参加し、活発な意見交換がなされました。既に、東北(93年6月)、中部東海(93年11月)が開催され、関西地区(94年3月17日)も予定されています。
- ◆検討中の事項
 1. コーディネイト マニュアルの改訂
 2. 各地ボランティア団体との意見交換会の開催(7月初旬)
 3. パンフレット「チャンス」の改訂(あいさつ文等の変更)

(秋山)

募集！電話受付ボランティア

— 全国協議会に財団が支援要請 —

越年編成となった平成6年度政府予算案が二月十五日に発表されました。骨髄バンク関連予算は別表の通りですが、総額で前年度比二十八%増の四億三千八百万円余りとなっており、新たに保健所でのドナー登録受け付けなどが盛り込まれています。

しかしながら、HLA検査費用は今後増加するドナー数にはほど遠く、財団の運営費を見ても、今後は三倍以上の金額が必要と見られます。七年度以降の大幅増を求めて全国協議会の運動を継続して行かなければならないでしょう。

骨髄移植推進財団のフリーダイヤルは鳴りつ放しの状態が続いています。一日五百本以上の登録問い合わせがある日もあり、事務局は応対に追われ、日常の連絡調整業務にも支障の状況です。しかも常にお話中という現実がみつづいています。

全国協議会は財団に夜や週末の受け付けや電話回線の増設を要望していましたが、財団事務局の山崎次長が二月二十日の全国協議会運営委に出席し、問い合わせ受け付け業務に関してボランティアによる支援協力の要請がありました。常時五人程度が財団に詰め、電話の受け付けやパンフレット発送を手伝って

欲しいというものです。関東地区のボランティア団体はこの申し出を受け、協力を約束しました。毎日欠かさず財団に決まった人が出る必要はありません。あらかじめ都合のよい日や、時間を登録して、万全の支援体制を作りたいと思います。また午前や午後といった半日だけでも結構です。ボランティアとして多くの方の協力申し出をお待ちしています。尚、交通費と若干の謝礼も支給されます。

これによって、フリーダイヤル回線も増設することになり、近い将来には夜間や週末の受け付けも開始されることとなります。

この件に関するお問い合わせ先
全国骨髄バンク推進連絡協議会事務局、
または関東地区参加団体へ電話でお願いします。



NTT

そして、心が動きだす。
あなたと伝えあえたら、うれしい。
あなたとわかりあえたら、うれしい。
いつでも、どこでも、あなたと……
そんな心と心がふれあうシーンに、
わたしたちNTTは、いつも一緒にいたい。

1月に2団体が新規加盟

友の会と高知

1月23日、全国協議会運営委員会が大阪で開催され、新たに2団体の加盟が承認されました。新団体は「骨髄バンクを支える友の会」と「高知県骨髄バンク推進協議会」ですが、友の会よりのメッセージが届いています。高知からは次号に掲載する予定です。



木谷宣弘代表

骨髄バンクを支える友の会

地域福祉運動を進めている仲間が一人が白血病にかかったという驚き。改めて「生命の尊厳」に思いを致した仲間たちが、板橋区民や広く全国の知人たちに訴えてスタートしたのが本会である。

それは平成三年十一月二十九日のことであった。現在、会員

は三百名をこえ、事務局体制を組み、総務部、学習部、公報部と役割を分担し、地道な運動を展開している。

（連絡先）
骨髄バンクを支える友の会
〒174 東京都板橋区常盤台3-24-2
たつの子保育園内
TEL03-3967-0633 FAX03-3960-1111
高知県骨髄バンク推進協議会
〒780 高知市本町3-5-13
下司病院内
TEL0888-23-3257 FAX0888-73-3658

全国からの署名活動報告

苦小牧 広報紙が全市にPR

署名運動は、役員が中心となって学校・会社・ライオンズ・ロータリー・有職婦人クラブ・ソロプチミスト苦小牧・生協などへ奔走しています。嬉しいこととは、苦小牧市広報紙が取材してくださり、全市にPRが可能になったことです。運動に弾みがつくものと期待しています。

岩手 思いがけない協力も……

岩手の協議会も発足四ヶ月を経過しました。署名協力をお願いに企業、団体を訪問させていただきバンクの活動への理解をお願いしていたところ、サンエスという会社が署名活動を全社をあげて協力していただけたのでなく東北全県の得意先へ配る社外公報紙へバンクへの協力を呼びかける記事を掲載してくださるなど思いがけない協力をいただけています。協力の輪が広がると同時に多くの方々からバンクへ

神奈川 全員がそれぞれの持ち場で……

二月十五日現在の署名用紙配布枚数は衆・参各一万三〇〇〇枚です。回収は約一五〇〇枚です。神奈川の目標七万人に向けて努力をしています。会としての動きは特になく、一三〇人の会員が、それぞれの時間を使って、自分の関係で署名活動をしています。

富山 発足から半年経って

十セット以上は単価二百円で皆様にお分けしたいと思えます。

これからの運動のためにどうぞご活用ください。

「富山県骨髄バンクを広める会」は約二十人のスタッフが活動を続けています。骨髄バンクの知名度の高まりの中にあつて草の根運動から一歩踏み出し、シンポジウムや街頭でのビラ配布など「集団獲得作戦」がとりやすい環境にあります。

実際に活動の感触とその成果とも追いついたものと判断して、イベントの頻度を高めることを検討しています。

九州 繁華街で、九コンサートで……

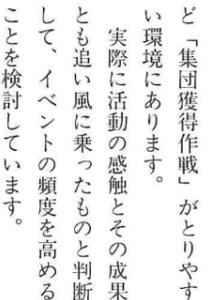
九州では、二万人を目標に

各地で運動に取り組んでいます。福岡では二月一日、九州一の繁華街の天神で街頭署名活動を実施しました。鹿児島では一月二十三日、大学生が骨髄バンク支援ロックコンサートを開き署名活動をしました。他の県でもお一人でも皆さんの署名を仕事の合間に走り回って集めて下さっている方もおり、各地で頑張っています。こんな皆さんの熱意が骨髄バンクの充実へとつながっていくと思います。

東京 あやちゃんの絵がガキ製作

三瓶彩子ちゃんを御存知ですか。そう、あの絵の上手な女の子です。あやちゃんは四年前に念願の骨髄移植を果たせずに、八千枚の絵を残して、白血病のために七才で逝きました。

この他にも行政や医療機関、マスコミとの関わり、他県の団体との交流、またボランティア団体としての基本的なやるべき姿勢、模索しているテーマもたくさんあります。



いずれにしても、とりあえずは九百人（全国十万人の富山県目標）の獲得に向けて努力を続けています。他団体のご意見、ご質問をお待ちしています。

埼玉 「告知」の大切さを学ぶ

埼玉連絡会では一月八日(土)、今年最初の定例会において、埼玉がんセンターの金子先生をお迎えして「白血病治療の実際」について講演していただきました。講演の中でメインとなったのは「告知」の問題でした。埼玉がんセンターでは積極的に「告知」する方針で、患者には病名を知らせ、病気のこと、治療内容など前向きに取り組んでもらえるようにしているとのこと。

中でも感動的だったのは再発し、治療する見込みのない思春期の患者への告知というケースで、金子先生の「告知」ののち、その患者はすべてを受け入れ自分の人生を見つめ、身辺整理をし、家族にも見守られながら亡くな

各地のたより
写真を添えて
お寄せ下さい。

告知経験者の元患者は、「ただ医師のみが頼りで不安な日々を過ごした時よりも、告知されて改めて自分自身との戦いであることを自覚し、医師と協力して病気をやっつけるんだ! という気持ちで湧き、前向きになれた。」と意見を述べるなど、有意義な時間のうちに講演会は終了しました。(金井)

心からのご寄付をありがとうございました

| | |
|------------------------|-----------|
| 1月19日～2月18日まで | |
| 千種世史子 | 切手金 5,030 |
| 中野町子 | 現金 10,000 |
| 酒井孝之 | 現金 5,000 |
| 安藤勲治 | 現金 14,000 |
| 広実寛子 | 切手 620 |
| 松田有利子 | 切手 71 |
| 村上留幸 | 現金 19,000 |
| 齋子蘭 | 現金 5,000 |
| 小川俊子 | 現金 10,000 |
| 埼玉骨髄バンク推進連絡会 | 現金 10,000 |
| 大野裕子 | 現金 10,000 |
| 鈴木光雄 | 現金 1,000 |
| 南葉ゆみ子 | 現金 2,000 |
| 新盛辰雄 | 現金 5,000 |
| 沖勉 | 現金 9,026 |
| シイマスミ | 現金 3,000 |
| 長江直美 | 現金 5,000 |
| 署名運動募金 | 現金 10,246 |
| 匿名 | 現金 20,000 |
| 峰山中学校3年3組一同 | 現金 5,000 |
| 鈴木芳次 | 現金 3,000 |
| 宮坂陽子 | 現金 19,890 |
| 大木幸子 | 現金 10,000 |
| 榎本みゆき | 現金 10,000 |
| 大谷光昭 | 現金 10,000 |
| 茨木欣子他17名 | 現金 1,651 |
| 白井和子 | 切手 1,247 |
| 高橋郁美 | 切手 108 |
| 阿原一良 | 現金 10,000 |
| 富士通労働組合ファミコム支部福祉対策部 | 切手 8,303 |
| エバーオンワード贈答コミュニケーションプラザ | 切手 4,013 |
| 匿名 | 切手 468 |
| 福島県心身障害児総合療育センター | 切手 1,250 |
| 小林典子 | 切手 10,000 |
| 田宮病院 | 現金 1,554 |
| 三教組阿山支部東小学校分会 | 現金 1,655 |
| 墨武司 | 現金 10,000 |
| 白田佳子 | 現金 2,000 |
| 東京青年会議所中央委員会 | 現金 24,019 |
| (順不同 敬称略) | |

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
東京 5-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

橋本明子著
翔べ! 白血病の息子よ
息子の発病を機にバンク運動を始めた。しかしバンク設立と入れ替わるように息子は逝ってしまった。闘病と運動の息詰まる日々を「月刊Ashahi」連載の同時進行ドキュメントより
46判二四四頁、一七〇〇円
海鳴社
東京都千代田区西神田2-4-5
(03) 3234-3643(Fax共通)

頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日胃カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩惱、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まつ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。

フジテレビ

萌文社
八千枚の絵を残し白血病の少女は逝った―描かれた夢の世界が遂に感動画集として刊行!!
画集 あやちゃんの贈り物
絵に託した生命の輝き
三瓶和義・正子編 A4変型 定価二五〇〇円 予三〇
最新刊 七年間の短い生涯を閉じたあやちゃんは、将来画家を夢みだ絵の大好きな少女。本書は病気にくじけずいっばい生きだしたあやちゃんからの贈り物。生きる勇気と励ましを与えてくれる感動画集
〒102 東京都千代田区富士見1-5-12
TEL03-3221-9008 FAX03-3221-1038